

福祉と医療 健康でふれあいのある地域づくり



宮古市は、子どもから高齢者まで、障がいのある方を含めたすべての人が、生涯にわたって健やかな生活を送ることができるまちづくりを目指しています。共に支え合う地域社会の中で、急速に進む少子高齢化に対応した保健・医療・福祉の取り組みを進めています。

高齢者福祉

介護予防や介護サービスが必要な人の把握と支援体制の充実を図り、すべての高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができる体制づくりに取り組んでいます。



運動リーダー育成研修会

子育て支援

子育て家庭を取り巻く環境の変化に対応した相談体制、保育サービスの充実に取り組んでいます。また子育てについて学ぶ機会の提供、放課後児童の健全育成にも取り組んでいます。



楽しく遊ぶ子どもたち（山口保育所）

地域医療

市民が安心して医療を受けられる安定した医療体制を維持するため、国保診療所・休日急患診療所を運営し、地域医療を担う医師・看護師の確保に取り組んでいます。



休日急患診療所（西町1-6-2）

障がい福祉

多様なニーズに対応したサービスの提供により、障がい者の日常生活や社会生活の自立を支援しています。障がいの有無にかかわらず、すべての人が分け隔てなくともに生きる地域づくりを目指しています。



障がい者スポーツ大会